

● 県営経営体育成基盤整備事業（高木瀬地区）の整備効果について

● 事業目的

本地区は、佐賀県佐賀市のほぼ中央に位置し、北側と東側を国営事業で整備された市の江川副幹線水路、西側を城東川に囲まれた地形勾配1/1000程度の市街地近郊の農地で米・麦・大豆を中心とした土地利用型農業と、一部ではナスなどの園芸作物の作付が行われています。

しかし、不整形で狭小なほ場や道路が未整備の農地では、大型農業機械を活用した効率的な農作業ができず多大な営農時間を要しており、農地の排水条件も悪いことから、作物収量も少なく農業経営が安定しない状況となっています。また、農業者の高齢化も進行していることなどから、持続的な農業生産を図るうえで、担い手への農地集積・集約を進めていくことが地域農業の課題となっています。

このため、ほ場整備を実施し、農地の大区画化や道路の整備、用排水改善などを行うことで優良農地を確保するとともに、担い手への農地の集積・集約を行い地域の特色を活かした農業の発展や地域環境の保全を図ることを目的としています。

● 整備概要

整地工 A=77.0ha

水路工（パイプライン） L=13.3km

水路工（用水路等） L=13.6km

道路工 L=11.4km

暗渠排水工 A=75.6ha

揚水機場 7基

制水門 4門

基盤整備工事施工前



狭い農地や排水不良の水路など、これでは効率的に農作業ができない！



基盤整備工事施工後



農地が集約できた！
大型機械も使えるようになった！
排水路・用水路も整備され効率的に農作業ができるようになった！

基盤整備工事施工前



個人ポンプによる取水のため、水管理が大変！



基盤整備工事施工後



給水栓の設置により必要な時に安定して給水ができるようになった！



農道が狭小なため、離合ができない！



農道も広くなり農作業中でも離合ができるようになった！

基盤整備工事施工前



農地が排水不良のため
転作が困難！



基盤整備工事施工後



暗渠排水を設置した
ことにより、転作できる
ようになった！

転作：麦・大豆

営農状況

